絵巻物を読み解く

『平家物語絵巻』

中世には多くの絵巻物が作成されました。当該期は 天皇・貴族から武家(平氏・源氏)が力を持つようになり、 院(上皇・法皇)による院政が開始され、新しく台頭しつ つある武家に対し政治的対応がなされました。大きな時代 変革の中で絵巻物が作成された意義を考えます。今回は 近世に作成された絵巻物である『平家物語絵巻』を取り 上げ、中世の諸史料によりながら史実に迫ります。



『平家物語絵巻』 林原美術館蔵

毎回 日曜日 午後2時~4時

旦	月日	講義内容	講師
1	5月13日	中世の絵巻物について 〜絵巻物とは何か、中世に多く作成された理由〜	大関 直人氏
2	5月20日	『平家物語』『平家物語絵巻』の背景 ~平氏政権から治承・寿永の内乱期へ~	歷史研究家 専門:日本中世史 墨田区教育委員会文化財調査員 法政大学研究員
3	5月27日	『平家物語絵巻』 ~中世の諸史料との対比から見る「虚構と史実」~	

会 場 足立区生涯学習センター(学びピア21内) (足立区千住5-13-5) 5階 研修室4

受講料 1,500円 (全3回分、初日に会場でお支払い下さい)

定 員 30名(抽選)

申込方法 往復はがきに、住所、氏名(フリガナ)、電話番号 「平家物語絵巻」と明記し下記へ郵送下さい(連名可)

申 込 先 〒120-0034 足立区千住5-13-5

問合せ先 足立区生涯学習センター内 あだち区民大学塾事務局 電話/FAX 03-5813-3759(平日午後1時~5時)

申込締切 平成30年5月1日(火)必着

共催 NPO 法人あだち学習支援ボランティア「楽学の会」 足立区・足立区教育委員会

交通案内

常磐線・東武線・つくば ex・地下鉄「北千住」駅下車徒歩 15分都バス・東武バス「千住4丁目」下車徒歩3分

